



荒町市民センターだより 第355号

2025

7

月号



7月の休館日

7日(月) 14日(月)
22日(火) 28日(月)

〒984-0073

仙台市若林区荒町 86-2

電話:266-3790

FAX:266-5436

受付時間:9:00~21:00

<https://www.sendai-shimincenter.jp>



荒町市民センター 児童館フェスティバル

10月4日(土)9:30~15:00(予定)

参加団体募集



◎すまいる食堂◎

☆7月のメニュー☆

カレー・グリーンカレー・サラダ・スイカ

日時:7月19日(土)17:00~

場所:荒町市民センター 第3会議室

対象:どなたでも

料金:大人1人300円

申込:7月14日(月)~7月17日(木)

武川(090-9425-1179)まで

主催:荒町地区社会福祉協議会

7月の予定

2日(水)	9月分抽選確定開始(~10日まで)
3日(木)	「伝統の仙台七夕飾りをつくろう」②
4日(金)	「本のお楽しみ会」②
5日(土)	10月分地域優先申込開始(~15日まで)
6日(日)	JL定例会 「見つけよう!街の魅力(奥州街道編)」③ (連坊コミュニティセンター)
10日(木)	9月分空室申込受付開始 「伝統の仙台七夕飾りをつくろう」③
12日(土)	「徳島ってどんなところ?」⑤
16日(水)	10月分抽選受付申込開始(~31日まで) 「あらまち町民大学シルバーセミナー」③
17日(木)	「伝統の仙台七夕飾りをつくろう」④
24日(木)	「伝統の仙台七夕飾りをつくろう」⑤
26日(土)	「荒町市民センター・児童館フェスティバル実行委員会」① 「徳島ってどんなところ?」⑥
31日(木)	「伝統の仙台七夕飾りをつくろう」⑥

※「」は主催講座です

個人使用日(ホール)

日時:7月21日(月)

9:00~16:30

種目:卓球・バドミントン等

料金:2時間 一般 240円

小中学生 120円

※ラケット・シューズ・ボール等の用品は各自でお持ちください。

駐車場は7台(思いやり駐車場1台含)です。できるだけ公共交通機関(地下鉄・バス)をご利用ください。

講座レポート

荒町で感じる四季の移ろい！①
～スマホで撮ろう！私の荒町公園～

6/5（木）ソフトバンク株式会社より鈴木氏・田島氏を迎え、スマートフォンの特徴やアプリの使い方を教わりました。その後、カメラの機能や撮影方法について学び、実際に荒町公園で写真撮影を行いました。

当日は快晴のもと、参加者の皆さんは思い思いに撮影に臨まれており、撮影した写真を市民センターにメールで送っていただきました。

いただいた写真は市民センターのフェスティバルで展示する予定です。



「あらまち町民大学シルバーセミナー①」

令和7年度開講式を5月21日（水）開催いたしました。今年度は89名の方々と1年間楽しく学んでいきたいと思えます。前半の開講式では、新しく班になった方々と楽しく交流できました。後半の開講記念コンサートでは、東九番丁町内会長の高橋嘉彦氏をお迎えし、「歌と踊りと楽しいフルーツ」をテーマに昭和歌謡などで皆さんと楽しい時間を過ごせました。



「見つけよう！街の魅力（奥州街道編）」

・5/25（日）愛宕橋集会所にて開催。「伊達政宗のまちづくりと街道の整備」をテーマにブラキムラこと木村浩二氏をお迎えし、城下町の建設や街道の整備についてお話を伺いました。城下町の建設では、侍屋敷には飢饉等の災害の備えの一貫として、実のなる樹木を積極的に植林するよう様々な工夫を凝らしていたり、若林城を築城してからの奥州街道について学びました。



・6/1（日）奥州街道の一部である「田町から芭蕉の辻」を江戸時代の町割りや戦前の地図を見比べながら実際に歩いてみました。街の境や辻などを確認しながら歩くと昔の街並みがイメージ出来、あっという間に時間が過ぎました。来年には今回まわれなかった場所などを見てみたいとの感想が多数寄せられました。



今月の

図書ボランティアおすすめ本

「舟を編む」

著作：三浦 しをん

2011年9月発行

辞書は言葉の海を渡る舟だ

言葉を愛し、辞書作りに魅せられた人たちのお話です。

どうぞお手に取ってご覧ください。



このチラシはリサイクルできます